

教科 (科目)	地歴 (地理A)	単位数	2単位	2学年	全コース
使用教科書	第一学習社『高等学校地理A』新版				
副教材等	二宮書店『詳解現代地図』				

## 1. 学習目標

世界の社会的事象が相互に関連しあっていることに気付かせながら、地理的な象に対する関心を持って、多角的な角度から考える態度を育てる。

## 2. 指導の重点

教科書を学習して、その内容を確実に理解し、自分の知識として定着することに重点を置く。

- ①例題を解いて要点をつかませる。
- ②要点を理解できたか、確認させる。
- ③理解した事項を発展させて、応用力をつけさせる。

## 3. 学習計画

月	単元名	教材・指導方法	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	第1編第1章 地球儀・地図①～③	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	地球儀、地図で世界を捉えられるようにする。	3	地図問題課題
	第1編第1章 地球儀・地図④～⑧ 1学期中間考査				
5	第1編第2章 地理的環境①～⑤	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	領土、交通機関、情報通信について理解を深める。	6	中間考査 ノート点検
	第1編第2章 地理的環境⑥～⑦ 1学期期末考査				
6	第1編第3章 世界の諸地域	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	諸地域を取り上げ、地域理解の方法を学ぶ。	7	地図問題課題
	第1編第4章 地球的課題①～④ 2学期中間考査				
7	第1編第4章 地球的課題⑤～⑦	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	資源・エネルギー・環境問題について理解する。	7	地図問題課題
	第2編第1章 日常生活と地理③～④				
8	第2編第1章 日常生活と地理①～② 2学期期末考査	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	身近な地図の活用を、作業を通じて学ぶ。	6	期末考査 ノート点検
	第2編第2章 自然環境と防災 学年末考査				
9	第2編第2章 自然環境と防災 学年末考査	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	自然環境、自然災害、防災について理解を深める。	7	学年末考査 ノート点検
	第2編第3章 生活圏の地理的な諸課題				
10	第2編第3章 生活圏の地理的な諸課題	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	地域調査の方法を、作業を通じて学ぶ。	2	地図問題課題
	1				
11	第2編第3章 生活圏の地理的な諸課題	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	地域調査の方法を、作業を通じて学ぶ。	2	地図問題課題
	2				
12	第2編第3章 生活圏の地理的な諸課題	教科書・プリントの解説、課題の提出、確認テストの実施。	地域調査の方法を、作業を通じて学ぶ。	2	地図問題課題
	3				

計 64 (55分授業)

## 4. 課題・提出物等

- ・学習内容に沿った地図問題の課題を適宜行い、評価に加える。
- ・定期考査の前後にノート点検を行い、評価に加える。
- ・長期休業中の課題については、別途指示する。

## 5. 評価規準と評価方法

評価は次の4観点から行います。

関	関心・意欲・態度	地理的事象への関心を深め、進んで理解しようとしている。
思	思考・判断・表現	自分の考えをまとめたり深めたりして、世界や日本の特色を把握できる。
技	技能	資料、地図、新聞記事、統計等を適切に扱う技能を身に付けている。
知	知識・理解	世界の地理に関する事象を理解し、新聞記事を的確に読むことができる。

以上の観点を踏まえ

- 授業の取組（授業態度・意欲、作業への参加状況）
- 長期休業中の課題や授業ファイル等の提出物の内容
- 地図問題課題（適宜）
- 定期考査100点満点（年間5回）などから、総合的に判断します。

## 6. 担当者から一言

経済的・政治的な世界の一体化がすすんでいます。地理の学習を通じて、世界の諸地域に対する理解を深めましょう。授業においては、地図や資料を扱う課題を適宜取り入れます。作業に取り組むことで、知識を確実にしていくことができます。 担当 今井尚文